

# チャペル週報

No.18

2017.10.16 ~ 10.20

イエスは再び言われた。  
「わたしは世の光である。  
わたしに従う者は暗闇の中を歩かず、命の光を持つ。」  
(ヨハネによる福音書8章12節)



大学図書館屋上より

関西学院宗教センター

---

☆ チャペル・スケジュール ☆

---

時間 10:35～11:05 場所 各学部チャペル

---

10月16日(月) 神 鈴木 浩  
(ルーテル学院大学名誉教授・日本ルーテル神学校ルター研究所所長)  
経 音楽チャペル 聖歌隊  
人 音楽チャペル ハンドベルクワイア  
理 関 口 康(日本基督教団教師)  
聖和 聖書物語「たねまきのたとえ・からしだねのたとえ」

---

10月17日(火) 神 私にとっての宗教改革③ 加 納 和 寛(神学部准教授)  
文 Andreas Rusterholz(宗教主事)  
社 「幸せ」って何だろう?⑥ 森 康 俊(社会学部教授)  
法 大 宮 有 博(宗教主事)  
経 関西学院と人権教育の歴史① 舟 木 讓(宗教主事)  
商 Chapel in English Curtis Rigsby(宣教師)  
国 音楽チャペル① 聖歌隊  
理 前 川 裕(宗教主事)  
総 坂 口 勝 一(総合政策学部教授)  
教 Christian Morimoto Hermansen(宣教師)

---

10月18日(水) 神 バロックアンサンブルの演奏による音楽礼拝  
社 上ヶ原ハピタット  
法 Christian Morimoto Hermansen(宣教師)  
経 関西学院と人権教育の歴史② 舟 木 讓(宗教主事)  
人 嶺 重 淑(宗教主事)  
国 国 宗 浩 三(国際学部教授)  
理 前 川 裕(宗教主事)  
総 村 瀬 義 史(宗教主事)  
教 高 井 由起子(教育学部准教授)

---

10月19日(木) 神 「ルターの讃美歌を歌おう」 水 野 隆 一(神学部教授)  
文 Andreas Rusterholz(宗教主事)  
社 Chapel in English Ruth M. Grubel(宣教師)  
法 木 村 愛(キャリア支援課職員)  
商 「宗教総部のパート活動で得たこと」宗教総部  
国 Chapel in English Julian Kunnie(Professor, University of Arizona)  
総 李 政 元(総合政策学部教授)  
聖和 幼稚園・保育所実習で学んだこと

---

10月20日(金) 院 李 善 恵(人間福祉学部准教授)  
神 私にとっての宗教改革④ 浅 野 淳 博(神学部教授)  
文 Chapel in English Andreas Rusterholz(宗教主事)  
経 経済学と聖書③ 井 口 泰(経済学部教授)  
人 New Directions(アカベラカルテット)  
広 瀬 康 夫(グリークラブ技術顧問)  
理 成 田 いうし(日本基督教団磐上教会牧師)

---

◇ランバス早天祈祷会 毎週金曜日 8:20～8:40 ランバス記念礼拝堂(西宮上ヶ原)  
10月20日(金) 学生・教職員の健康のために 杉 田 義 郎(学校医)

---

# 映画「あの子を探して」－迷い出た一匹の羊－

今津屋 直 子

中国映画の巨匠 チャン・イーモウ監督による「あの子を探して」は、貧しい農村への社会的な関心に加え、教師にとって生徒がどんな存在かを問いかける格好の話題を提供しています。

貧しい農村の小学校代用教員と生徒たちに対して、豊かさを享受しながら他者への親切を忘れていない人とその余裕のない人の混在する都市部を対峙させる構図で、農村部と都市部の格差を描写しています。隙間風が入る教室、不足する文具や、未払いが続く教師の給料等から農村部の貧しさが伝わってきます。足りないものばかりの学校ですが、子どもたちの元気な笑顔と、先生への尊敬と信頼がありました。

一人きりの教師カオ先生が母親の看病で休むことになり、村長が代用教員を探して連れてきたのが、教えた経験もなく、その知識もない13歳の少女ミンジでした。カオ先生の指示は、教科書を板書して子どもたちに書き写させること、それが終わるまでは校庭で遊ばせてはいけないこと。ミンジは子ども達に時折厳しく、指示に従わせようとします。渋々従う子ども達ですが、腕白少年ホエクーは反抗的でいうことを聞きません。ある日、ホエクーが家の借金返済のため、町へ働きに連れて行かれます。一人もやめさせないという約束をカオ先生にしたミンジは町へ探しに行くことになりました。ミンジは子どもたちに考えさせます。町へのバス代はいくらかかるか、そのお金をどうやって調達するか。必要に迫られた課題に取り組むうち、ミンジと子どもたちの距離は縮まっていきました。子どもたちとレンガを運んで得たお金を持ってミンジは町へ出かけます。野宿しながら必死で探しますが、見つけられず、途方にくれたミンジはテレビ局の局長の好意で、ある番組に出演し、呼びかけます。「ホエクー、どこに行ったの、3日間も探しているのよ、帰ってきて。」食堂で皿洗いの仕事をしていた少年は、雇い主にテレビの前に連れてこられました。ミンジの呼びかけにホエクーの目には涙が溢れていました。

「あなたがたはどう思うか。ある人が羊を百匹持っていて、その一匹が迷い出たとすれば、九十九匹を山に残しておいて、迷い出た一匹を探しに行かないだろうか。」（マタイ18章12節）。一匹のために九十九匹を残していった大丈夫なのという心配など要らないことを、この作品が教えてくれました。

（教育学部教授・学部長）

## ●関西学院 宗教改革500年記念ポスター展

「#HereIstand我ここに立つーマルティン・ルター、宗教改革とそれがもたらしたもの」

1517年とマルティン・ルターは、歴史を振り返る上で重要な年号、人物です。しかし、それらに対する受け止め方は、後に続く世代ごとの判断に委ねられてきました。

このポスター展では、国民的英雄としてのルター像から離れて、彼の両面価値的な姿に迫ります。

2017年10月16日(月)～20日(金)

関西学院大学西宮上ヶ原キャンパス 大学図書館エントランスホール

主 催:大阪・神戸ドイツ連邦共和国総領事館、関西学院大学キリスト教と文化研究センター

共 催:大阪日独協会

## ●オルガン音楽の泉 2017 Fall semester

パイプオルガンの響きに憩うお昼のひとつ、どなたでもご自由にお楽しみください。

第22回 10月18日(水) 中山幾美子(同志社女子大学音楽学科嘱託講師)

第23回 11月28日(火) 濱 裕子(衣笠病院教会オルガニスト)

第24回 12月6日(水) 能島 亜未(本学オルガン講師)

いずれも12:50～13:20[開場12:40予定]

ところ:関西学院中央講堂(125周年記念講堂)

主 催:宗教センター

## ●関西学院 宗教改革500年記念講演会「宗教改革でカトリック教会はどう変わったか」

講 師:山岡三治

(カトリック司祭、上智大学実践宗教学研究科・神学部教授、イエズス会管区長補佐)

と き:10月19日(木)13:30～15:00

ところ:大学図書館ホール(西宮上ヶ原)

主 催:関西学院大学キリスト教と文化研究センター(RCC)

## ●大阪梅田キャンパスチャペル

阪急梅田駅から徒歩すぐ、アプローズタワー14階の大阪梅田キャンパスでは、大学院授業期間中の毎週木曜日にチャペルアワーを開催しています。(17:50～18:20 1405教室)

10月主題:「宗教改革500年を記念して」

10月19日(木) 嶺重 淑(大学宗教主事)

10月26日(木) 舟木 讓(宗教総主事)

## ●夕べの祈りatランパス～テゼの音楽とともに～

ろうそくの光を灯して、テゼの歌を歌いながら、皆でこころ静かに過ごす夕べの祈りのひとときです。どなたでもご参加ください。

第3回 10月19日(木)18:30～20:00

第4回 11月11日(木)18:30～20:00

ところ:ランパス記念礼拝堂(西宮上ヶ原)

主 催:夕べの祈り準備会(学生有志)

協 力:関西学院宗教活動委員会

## ●関西学院会館の日曜礼拝

授業期間中の第二・第四日曜日(原則)に、教職員と学生有志による礼拝が行われます。

どなたでも参加できますのでどうぞお越しください。

10月22日(日)10:00～11:00

関西学院会館ベーツチャペル

## ●関西学院 宗教改革500年記念礼拝 “Ein feste Burg ist unser Gott”

1517年10月31日、ドイツの修道士マルティン・ルターがヴィッテンベルク城門に、教皇にむけて95箇条の質問状を公開した。これをきっかけとして西欧キリスト教に新たな動きが生まれ、ルターたちは「プロテスタント」(抗議する者)と呼ばれ、それまで支配的であったカトリック教会から、独自の「プロテスタント」キリスト教が成立することとなった。関西学院もまたプロテスタントの立場に基づくキリスト教主義によって立つものであり、本年その500年を特に覚えて、記念の礼拝を守ることとしたい(田淵院長)。

と き:2017年10月31日(火)17:00～18:30

ところ:ランパス記念礼拝堂(西宮上ヶ原)

内 容:メッセージ「かみはわがやぐら」田淵 結(院長)

演奏「バッハ／カンタータ第80番 全曲」ほか

主 催:関西学院